

<小山町での活動>

☆第 227 回 小山町 YPP「畦と水路の整備」 7月14日(土)

報告：江澤芳恵

今日はイノシシ対策の作業をしました。これまでイノシシよけに張ってあったキラキラテープを外して、代わりに田んぼをネットで囲むことに。まずは、すくすくと稲が育っている大椎小とあすみ小田んぼの周りをぐるっとネットで囲みました。今日は前日までの猛暑もやや収まり、作業の後田んぼに吹く風は心地よく感じました。追って、その他の田んぼもネットで囲む予定です。このネットがイノシシから稲を守ってくれますように。

参加者4名(大人4名)

☆「山の整備と案山子作りの準備」

報告：赤シャツ親父

28日、29日に田んぼのオダ用の竹を採らせていただいている山の整備を行ないました。枯れ竹、アオキ等の低木の伐採、おだに用いる成熟した竹の切り出しの後、8月に予定している小学校田んぼの案山子づくり用部材の整備・確認等を行いました。10年程前に山の整備を行った頃には、道路より投げ込まれた缶、ゴミなどが数多く回収されましたが、今回はジュース等の缶5本とゴミが少々でした。山の見通しが良くなることでゴミの不法投棄の防止にもつながる印象です。

☆令和6年度期 あすみ小学校田んぼ草取り作業

報告：たんぼぼ

7月初旬に予定していた草取り作業の授業は、雨天で延期の後、気象庁の熱中症警戒アラート発令のため中止となってしまいましたので、小学校田んぼ周囲やYPP管理田の草刈り、草刈り作業をコツコツと行いました。7月11日より順次出穂が始まったため、田んぼ内の草取り作業は以降行わないこととしました。元気に育ってほしいと願うばかりです。

【谷津田・季節のたより】 2024年 7月

<下大和田町> 報告：平沼勝男

7/14 田んぼ周辺ではセリの花が可憐に咲いていました。カントウヨメナも咲き始めました。森ではニイニイゼミが鳴き始めました。いよいよセミの季節到来です。野鳥のさえずりはウグイス、キビタキ、ホオジロが聴こえました。

トンボではハグロトンボが出始めました。チョウも種類多く見かけました。タテハチョウ科のコミスジが葉の上に止まり、シロチョウ科のモンキチョウがヒメジョオンの花で吸蜜。モンキアゲハやムラサキシジミも見かけました。

<小山町> 報告(た：たんぼぼ、高：高山)

・セミの初鳴き：ニイニイゼミ(7/5)、ヒグラシ(7/5)、クマゼミ(7/16)、アブラゼミ(7/20)、ツクツクボウシ(7/22)、ミンミンゼミ(7/23)

・稲の出穂開花状況：コシヒカリ(7/11) 黒米(7/11)

7/2 ウスバキトンボの大群が田んぼの上を舞う、セリ、アキノタムラソウが開花(高) 7/4 田んぼからマユタテアカネが次々と羽化、林縁でヤマノイモの花が咲く(高) 7/6 開花したアキカラマツにクマバチが訪れる(高) 7/7 大輪のヤマユリが見事、久しぶりにカブトムシを見かける、林でヤブミョウガが開花(高) 7/23 チョウトンボ今季初、セリ田にタマムシ飛来、今期もタマムシが多い印象(た) 7/24 ギンヤンマが田んぼで縄張り飛翔、ヌマトラノオが咲く(高)

【イベントのお知らせ】 主催：NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655 ,

E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

<下大和田谷津田>

・第296回 観察会とゴミ拾い

日時：2024年 9月 1日(日) 9時45分～12時 雨天決行

内容：秋の花が咲き始め、赤とんぼも色付く頃です。トンボの調査をしながら谷津と森を巡ります。

持ち物：筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴(通常の)、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物

参加費：100円

※8月10日(土)に予定されていた「かかしづくり」は実施しません。

<小山町谷津田>

▼今月の小山町 YPP の定期的な活動はお休みします。

